

ポスター / 看護 VA

2015/06/26 10:30~11:40 ポスター会場 展示ホール1F

[P-1-262] 10:30~11:40

シャント肢皮膚トラブルに奏効した、スキンケアジェル「ピュアバリア」の 使用経験

座長：大沼 裕美 / 医療法人社団中央白報会白報会王子病院、辻井 しず / 藤田保健衛生大学病院

演者：太田 智美 / (医) 社団富田クリニック

共著者：池田 友子、半田 誠、安田 真知子、一色 啓二、富田 耕彬 / (医) 社団富田クリニック

【目的】シャント肢の皮膚は、麻酔剤の貼付、消毒液、固定用テープ、止血判などにより頻回にストレスに曝されており、それによる痒み、発赤、湿疹などの皮膚トラブルは多い。シャント肢のスキンケアは、患者の苦痛を軽減するとともにシャント感染の予防に繋がると考える。今回、皮膚トラブルを認める患者にスキンケアジェル（ピュアバリア）を使用し、その効果を検討する。

【方法】皮膚トラブルを認める当院透析患者の、麻酔剤貼付直前のシャント肢にスキンケアジェルを塗布し、痒みと発赤、湿疹など皮膚状態について観察した。

【結果】ほとんどの患者において、皮膚のヒリヒリ感、痒み、発赤、湿疹が軽減した。

【考察】皮膚表面に薄膜が形成される保湿外用薬ピュアバリアは、穿刺部に限局する痒みや発赤に効果があり、シャント肢のスキンケアの一方法として有用であると考ええる。